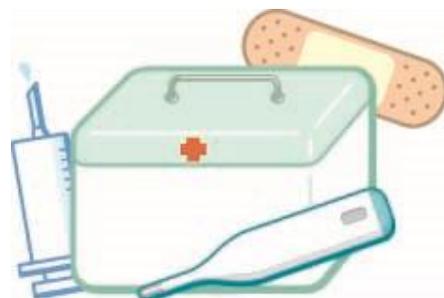




休日・夜間の子ども急病

～小児急病のかかり方～

保存版



このパンフレットに関する問合せ先

深川市市民福祉部健康・子ども課健康推進係

☎0164-26-2609

作成日：平成 28 年 1 月 20 日

修正日：令和 5 年 5 月 29 日



夜間や休日など病院の受付時間が過ぎた時に 子どもの具合が悪くなったらどうしよう…

すぐに受診が必要な症状か、通常の診療時間まで待てる症状なのか、保護者のみなさんが判断するための手がかりを症状別にまとめました。

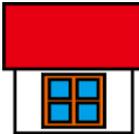
日頃から見える場所においておき、急病時の参考にしてください！

泣きやまない・不機嫌	4	鼻血	8
けいれん・ふるえ	5	下痢	8
意識がおかしい	5	皮膚のブツブツ	8
発熱(38度以上)	6	誤飲	9
頭痛	6	やけど	9
咳・ゼーゼーする	6	頭をぶつけた	10
耳を痛がる	6	ハチに刺された	10
吐き気	7	動物にかまれた	10
腹痛・便秘	7	食物アレルギー	11
おしっこがでない	7		

★緊急度と対処方法★

本誌では、症状を緊急度に分けて記載してあります。

下記の凡例を参考に、家で様子を見るか、病院に行くか判断しましょう。

緊急度	対処方法
A: 救急	<p>救急車を呼ぶ</p>   <p>【救急車の呼び方】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 119に電話。 ② 救急であることを伝えましょう。 ③ 状況と意識の有無を簡潔に伝えましょう。 例)2歳の子どもの家が階段から落ちました。意識がありません。 ④ 発生場所の住所(アパートは部屋番号も)、世帯主の名前、具合の悪い子どもの名前と年齢、性別、目標になる建物などを伝えましょう。 ⑤ 通報しているあなたの電話番号と名前を伝えましょう。 <p>※状況によっては消防署から質問しますので落ち着いて答えましょう。 ※できれば家族や近所の方に救急車の誘導をお願いしましょう。</p> <p><待っている間に準備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「受診のときに必要なもの(P3参照)」を用意しておきましょう。 ・玄関の鍵を開けておきましょう。 <p>■到着したら次のことを救急隊員に伝えてください。 到着するまでの様態の変化、かかりつけの病院や治療中の病気、常用の薬、応急手当をした場合はその内容</p> <p>家を出るときは、火の元を確認し戸締まりを忘れずに！</p>

緊急度

対処方法

B: 電話

電話をする場合



【夜間急病テレフォンセンター(深川市立病院内)】

深川市立病院内に設置しているテレフォンセンターでは、看護師がお子様の病状などをお聞きし、家庭内での対処方法のアドバイスや、受診先のご案内をしています。

※受診先が分からない場合は、こちらをご利用ください。

TEL:0164-22-4100 受付時間:午後5時～午前8時30分

【北海道小児救急電話相談】

北海道では、夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、専任の看護師や医師から、症状に応じた適切な助言が受けられる電話相談を実施しています。

※このパンフレットでは対処方法がよく分からない場合は、こちらをご利用ください。

プッシュ回線・携帯電話から 短縮ダイヤル#8000

その他電話から TEL:011-232-1599 (いーこきゆうきゆう)

受付時間:午後7時～午前8時



※電話相談は家庭での一般的な対処に関する助言・アドバイスであり、電話による診断・治療はできませんのであらかじめご了承ください。

当番医を受診する場合

できる限り深川市立病院で対応しますが、基本的に旭川市の小児救急医療体制の受け入れ協力による受診となります。

なお、地理的・時間的な利便性から滝川市立病院・砂川市立病院で受診することも可能です。

【旭川市の休日夜間などの小児救急医療体制】

①土曜日の午後、日曜日・祝日、年末年始などの日中

○土曜日 午後1時～午後6時

○日曜日・祝日、年末年始など 午前9時～午後6時

旭川市内の小児科開業医が自院(当番制)で対応しています。



★当番医の確認方法★

・旭川市医師会のホームページ (<http://asamed.jp/toubanin/>)

・北海道救急医療情報案内センター



一般電話からはフリーダイヤル TEL:0120-20-8699

携帯電話・PHSからは TEL:011-221-8699

B: すぐ受診

②夜間

○月～金曜日 午後7時～午後10時

○土曜日・日曜日・祝日、年末年始など 午後6時～午後10時

市立旭川病院の小児科夜間急病外来で対応しています。

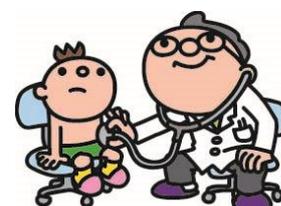
(旭川市金星町1丁目1番65号 TEL:0166-24-3181)

③深夜から翌朝

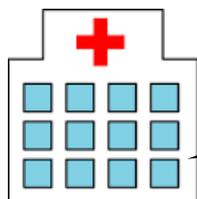
すべての曜日 午後10時～午前8時

旭川市夜間急病センターで対応しています。

(旭川市金星町1丁目1番50号 TEL:0166-25-0297)



緊急度	対処方法
C: 待って受診	診療時間を待って受診 ただし、症状が大きく変わったら緊急度Bの対応を
D: 観察	受診の必要なし



受診のときに必要なもの

- 健康保険証
- 子ども医療費受給者証
- 母子健康手帳
- 診察券
- 飲んでいる薬や薬の名前が分かるもの(お薬手帳など)
- かかりつけ医からの身体所見や検査に関する情報(明細書など)
- こどもの状態が分かるもの
(例: 体温や症状を書いたメモ、便・便の写真、誤って飲み込んだもの など)
- お金

～あると役立つもの～

ミルク、哺乳ビン・飲み物、オムツ、着替え、タオル、ティッシュペーパー
ビニール袋(汚物入れ)、待ち時間のためのおもちゃや絵本 など



子どもの急病時に役立つ情報が掲載されています。



【(社) 日本小児科学会】
こどもの救急-おかあさんのための救急&予防サイト
(ONLINE-QQ) <http://kodomo-qq.jp/>

泣きやまない・不機嫌



① 不機嫌

緊急度	症状
A: 救急	・意識がおかしい
B: 電話/すぐ受診	・元気がない ・ぼーっとしている ・眠りがちだ ・ぐずる ・いつもと違って何となく変 ・ミルクを欲しがらない ・顔色が悪い ・熱がないのにぐったりしている ・水分を受け付けない
C: 待つて受診	上記の症状がなければ診療時間を待つて病院へ

② 泣きやまない(4か月未満)

緊急度	症状
B: 電話/すぐ受診	・おむつを替えるとき、足を痛がる ・泣いていたのに、急に泣きやみぐったりした ・いつもと泣き方が違う
C: 待つて受診	・おしりが赤い ・耳をさわる ・耳だれがある ・大声で大泣きする。意識はしっかりしている
D: 観察	・おっぱいを与えると落ち着く ・元気だが、泣きやまない ・だっこしてしばらくすると泣きやむ ・3か月ごろの赤ちゃんでいつも夕方ごろ泣き出す

③ 泣きやまない(4か月～1歳)

緊急度	症状
B: 電話/すぐ受診	・おまた(陰のう、股のつけね)が膨らんでいる ・耳を痛がる ・顔色が悪く、不機嫌そうに痛がる ・泣いていたのに、急に泣きやみぐったりした ・いつもと泣き方が違う ・激しく泣いて、呼吸が止まったようになり、真っ青となる。その後、ひきつけた
C: 待つて受診	・激しく泣いて、呼吸が止まったようになり、真っ青となる。その後、顔色はよくなった
D: 観察	・元気だが、泣きやまない

④ 泣きやまない(1～6歳)

緊急度	症状
B: 電話/すぐ受診	・激しく泣いて、呼吸が止まったようになり、真っ青となる。その後、ひきつけた ・お腹を痛がる ・耳を痛がる ・頭を痛がる ・おまた(陰のう、股のつけね)が膨らんでいる ・顔色が悪く、不機嫌そうに痛がる ・泣いていたのに、急に泣きやみぐったりした ・いつもと泣き方が違う
C: 待つて受診	・突然、おびえて泣き出す ・耳をさわる ・耳だれがある



けいれん・ふるえ



緊急度	症状
A: 救急	<ul style="list-style-type: none"> ・けいれんが止まっても意識が戻らない ・くちびるの色が紫色で呼吸が弱い
B: 電話/すぐ受診	<p>※場合によっては救急車を呼んでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けいれんが5分間以上続く ・生まれて初めてのけいれん ・生後6か月未満、6歳以上 ・けいれんに左右差がある ・体温が38度以下 ・嘔吐(おうと)、失禁を伴う ・最近頭を激しくぶつけた ・何度も繰り返し起こる
C: 待って受診	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに診断がついており、今までに何度か起こったことのあるけいれん発作(てんかん) ・けいれんかどうか分からない

【けいれん時の家庭での対応】

まず、落ち着きましょう！
慌てても、けいれんは止まりません！

- ・吐いたり唾液(だえき)が溢れたりするので、顔を横に向け、吐いたものが気管に入らないようにしましょう。
- ・着衣をゆるめ、呼吸しやすいようにしましょう。
- ・ゆすったり、大声を掛けたりなどの刺激をできるだけ避けてください。
- ・割りばしや指などを口に入れてはいけません。
- ・できれば、けいれんの様子と時間を観察し記録してください。

けいれん時の観察のポイント

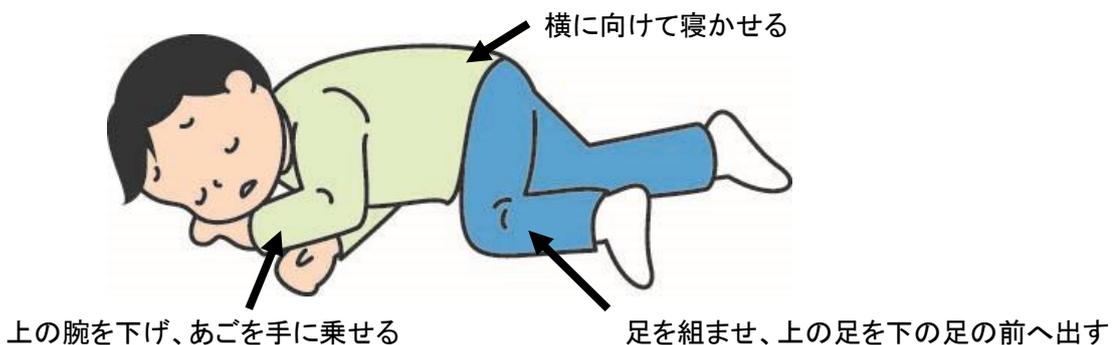
- どのようなけいれんが、いつから、何分間続いたか？
- 右半身や左半身だけといった左右差はないか？
- けいれんが起きたときの体温は？



意識がおかしい

緊急度	症状
B: 電話/すぐ受診	<p>※場合によっては救急車を呼んでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前を呼んでも、目を覚まさない ・目をかろうじて開けるが視線が合わない ・すぐに眠ってしまう ・つねっても反応しない ・いつもと様子が違う、おかしい
C: 待って受診	上記の症状がなければ診療時間を待って病院へ

▼年長児の意識が無いときは下図の姿勢に



発熱（38度以上）



緊急度	症状
B: 電話/ すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・3か月未満。（この時期の発熱の1割は重い細菌感染症です） ・意識がおかしい ・元気がなく、ぐったりとしている ・おしっこが出ない ・水分を取るのをいやがる ・よく眠れずにうとうとしている
C: 待って 受診	上記の症状がなければ、診療時間を待って病院へ

【子どもの解熱剤】

- 最も安全～アセトアミノフェン
（製品名:アンヒバ、カロナール、アルピニーなど）
- ▲使用しても良い～イブプロフェン
（製品名:ユニプロン、ブルフェンなど）
- ×使用しないでください
製品名:アスピリン・ボルタレン・ポンタール
※子どもでは脳炎・脳症になる危険性があります。

【発熱時の家庭での対応】

- 顔色がよく、笑顔もみられ、水分が取れていれば慌てる必要はありません。高熱で手足の先が冷たくなり、ふるえて寒気を訴えることがあります。この時は布団をかけて暖めましょう。しばらくすると手足も熱くなります。
- 暖かくなったら熱がこもらないように普通の着衣にしてあげましょう。厚着は禁物です。
- 嫌がらなければ、氷まくらなどで脇の下や足のつけねを冷やしましょう。冷却シートに解熱効果はありませんが本人が好めば使用しても構いません。
- 水分は、冷た過ぎないものを十分に与えましょう。
- 解熱剤は、38.5度以上の発熱を目安とし、子どもの体重や年齢に合ったものを使いましょう。

頭痛



緊急度	症状
A: 救急	・けいれんがある
B: 電話/ すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・ひどく頭を痛がる ・頭をぶつけた ・何度も吐く ・熱がある上に、顔色が悪く、ぐったりしている
C: 待って 受診	・熱はあるが、元気もある

咳・ゼーゼーする



緊急度	症状
B: 電話/ すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・声がかすれ、犬がほえるように(オットセイの鳴き声みたいに)せき込む ・38度以上の発熱がある ・ゼーゼー、ヒューヒューいう ・息苦しそう ・呼吸が速い ・ぐったりしている ・水分を取りたがらない ・口の周りやくちびるが紫色だ
C: 待って 受診	上記の症状がなければ診療時間を待って病院へ

耳を痛がる

緊急度	症状
B: 電話/ すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱があり耳を押すと痛がる（中耳炎かもしれません） ・耳の下が腫れていて激しい頭痛がある（おたふくかぜかもしれません）
C: 待って 受診	上記の症状がなければ診療時間を待って病院へ

吐き気

吐いていても、機嫌がよく、食欲もあり、元気であれば、それほど心配はありません。

緊急度	症状	
B: 電話/ すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・お腹が張っている ・血液や胆汁(緑色の液体)を吐いた ・元気がなく吐く ・活気がない、無気力 ・いつもと様子が違う ・12時間以上、何度も下痢をする ・おしっこが出ない ・くちびるが乾いている 	<ul style="list-style-type: none"> ・頭痛を訴えていて、ぼーっとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応したりする <p>【乳児の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・哺乳のたびに勢いよく嘔吐を繰り返す ・お腹がひどく痛そうだ <p>【幼児の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我慢できないほどの激しいお腹の痛みを訴える
C: 待つて 受診	上記の症状がなければ診療時間を待つて病院へ	



腹痛・便秘

緊急度	症状	
B: 電話/ すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・血便がみられる ・おまた(陰のう、股のつけね)を痛がる ・お腹をぶつけた後の腹痛 ・お腹がパンパンに膨らんでいる ・不機嫌だ ・コーヒーの残りかすのようなものを吐いた 	<ul style="list-style-type: none"> ・さわると嫌がる ・泣きやまない ・だんだんとひどくなる ・我慢できない痛み ・発熱がある <p>※普段と便が違う際には、受診時に持参してください。</p>
C: 待つて 受診	<ul style="list-style-type: none"> ・数日間、便が出ていない ・おへその周りを痛がる ・うんちをしたら痛みが和らいだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・我慢できる程度の軽い痛み ・元気そうだ

おしっこがでない

緊急度	症状	
B: 電話/ すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・日中、暑いところにずっといて、発熱が38度以上 ・日中、暑いところにずっといて、元気がない ・ぼーっとして元気がない ・涙が出ず、くちびるが乾燥している ・おしっこをするのを嫌がり、おなかが張っている ・朝から水分を飲んでいない 	<ul style="list-style-type: none"> ・吐く、もどす ・下痢がある ・熱がある ・ぐったりしている ・おしっこをするのをいやがり、オチンチンやおまた(外陰部)を痛がる
C: 待つて 受診	上記の症状がなければまず、水分を補給し、涼しいところで安静にし診療時間を待つて病院へ	

鼻血



【処置】

- ① 血を飲み込まないように、下を向かせてください。
- ② 鼻の中には何も入れずに小鼻をできる限り深くつまんでください。
- ③ 出血の量に応じて、15分間程度は圧迫止血してください。

緊急度	症状
B: 電話/すぐ受診	・出血が激しい ・上記の処置を行なって出血が止まらない場合
C: 待って受診	上記の症状がなければまず、水分を補給し、涼しいところで安静にし診療時間を待って病院へ

- 上を向いて寝ると、出血がのどに流れて、むせたり吐き気が起きたりします。頭の位置を高くし、横向きに寝かせてください。
- 首の後ろをたたくことには、医学的な意義はありません。
- 鼻の中にティッシュペーパーを入れると、鼻の粘膜を傷つけ出血する場合があります。

皮膚のブツブツ



緊急度	症状
A: 救急	・食事を食べたり薬を飲んだりした直後から、かゆみが生じ息苦しさが出てきた
B: 電話/すぐ受診	・食事を食べたり薬を飲んだりした直後から、かゆみが生じた ・盛り上がったリング状の輪っかがたくさん出てきた（じんましんかもしれません） ・顔やくちびるが腫れぼったくなった（じんましんかもしれません） ・発熱があり目やくちびるが赤い、舌にイチゴのようなブツブツがある （川崎病かもしれません） ・鼻血が出たり、関節を痛がったりする（血液疾患かもしれません） ・暗い紫色の小さな点々が、膝から下に出ている（紫斑病かもしれません）
C: 待って受診	・小さな赤いブツブツがいっぱい出て、舌にもイチゴのようなブツブツがある （溶連菌感染かもしれません） ・ブツブツにうみ、汁がある（とびひかもしれません） ・小さな水ぶくれがポチポチ出てきた（水ぼうそうかもしれません） ・発熱がありリンゴのようなほっぺたになった（リンゴ病かもしれません） ・発熱があり発熱4日目ごろから、皮膚のブツブツが出はじめ、目やにと咳がひどい （はしかかもしれません） ・発熱があり上記にあてはまらない発疹(ほっしん) ※ただし、具合が悪ければ緊急度Bの対応を。 ※発熱がある場合は、はしかなど受診の際に隔離が必要な病気の場合があります。受診の前にあらかじめ、電話で受付に伝えましょう。

下痢



下痢をしても、機嫌がよく、食欲もあれば、それほど心配はありません。

緊急度	症状
B: 電話/すぐ受診	・元気がなく、ぐったりしている ・38度以上の発熱がある ・くちびるや口の中が乾燥している 【3か月未満】 ・3時間以上おしっこが出ない ・嘔吐がある 【3か月から6歳】 ・おしっこが出ない ・色の濃いおしっこをする ・よく眠れずに、ぼーっとしている ・水分を取るのをいやがる ・目がくぼんでいる
C: 待って受診	上記の症状がなければ診療時間を待って病院へ

誤飲

※受診する際は、できるだけ飲んだものの入れ物や残りなど、何を飲んだかが分かるものを持参してください。

緊急度	症状
A: 救急	呼吸や意識がおかしい
B: 電話/ すぐ受診	<p>▼つぎの場合は、飲んだものを吐かせずに電話の上、受診してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何を飲んだか分からない ・飲んだものがつぎのもの <u>ボタン電池 硬貨 灯油 ベンジン (染み抜き剤) 除光液 洗剤</u> <u>漂白剤 しょうのう (樟脳)</u> <p>▼つぎの場合は、飲んだものをすぐに吐かせ電話の上、受診してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲んだものがつぎのもの <u>ホウ酸団子 ナフタリン・パラジクロルベンゼン (衣類用防虫剤) 大量の医薬品</u>
C: 待つて 受診	<ul style="list-style-type: none"> ・飲んだものがつぎのもの <u>化粧品 シャンプー 芳香剤 せっけん クレヨン シリカゲル マッチ 粘土</u> <u>保冷剤 水銀 植物活力剤</u> <p>※10～30分様子を見て、具合が悪そうであれば緊急度Bで対応。</p>

★誤飲の際に役立つ情報提供サービス★

公益財団法人 日本中毒情報センター 中毒110番(情報提供料無料、通話料のみ)

【大阪】電話072-727-2499(24時間)／【つくば】電話029-852-9999(午前9時～午後9時)

【たばこ専用電話】【大阪】電話072-726-9922(24時間・音声テープによる案内)

※詳しくは、ホームページ(<http://www.tj-poison-ic.or.jp>)を参照してください。



やけど



緊急度	症状
A: 救急	<ul style="list-style-type: none"> ・やけどの範囲がかなり広い ・やけどの部位に痛みを感じない ・肌のおかしい ・大きな水膨れができた <p>※救急車を待っている間も、冷やしておきましょう。脱げない衣服は無理に脱がせず、服の上からでも冷やしましょう。</p>
B: 電話/ すぐ受診	<p>▼つぎの場合はまず、流水か氷で20～30分を目安に冷やし受診してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やけどの範囲が広い ・やけどの部位に痛みを感じる ・小さな水膨れができた <p>※これらの症状がなくても不安があれば病院へ。</p>

頭をぶつけた



【子どもの頭部打撲】

- 子どもの頭部打撲は、受傷直後に症状が出にくい場合も少なくありません。最低6時間から12時間は、自宅安静と十分な保護者の観察が必要です。頭を打ったことは、1週間から10日間は忘れないでください。
- 受診後でも、突然吐いたり、顔色が悪くなった場合は、硬膜下血腫の可能性がありますが、緊急度 A か B で対応してください。

緊急度	症状
A: 救急	<ul style="list-style-type: none"> ・出血が止まらない（出血していれば、まず、清潔なタオルなどで圧迫してください） ・意識がない ・けいれんがある
B: 電話/すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・打った部分がへこんでいる ・何度も吐く
C: 待って受診	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなたんこぶができた ・すぐに泣いて、他の症状がない

ハチに刺された



【処置】

- ハチの針には毒のうが付いているため、押えようと毒が注入されます。つかむ部分に注意しながら針を抜きましょう。
- 毒を絞り出すように、刺された周囲から圧迫し洗い流しましょう。
- 刺された箇所にステロイド軟こうを塗りましょう。



緊急度	症状
A: 救急	・じんましんが出て、息苦しい
B: 電話/すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・大量に刺された ・じんましんが出た ・顔色が悪くなった ・声が出にくい
C: 待って受診	<ul style="list-style-type: none"> ・刺されたところが痛い ・刺されたところが腫れている



動物にかまれた

緊急度	症状
B: 電話/すぐ受診	<ul style="list-style-type: none"> ・傷ができた ・傷はないが、息苦しくなったりゼーゼーしたりする
C: 待って受診	<p>上記の症状がなければ診療時間を待って病院へ</p> <p>※かまれたところが大きく腫れてきた場合、化膿(かのう)した可能性があります。その場合は緊急度 B の対応を。</p>

食物アレルギー

アレルギー症状への対応の手順

アレルギー症状がある
(食物の関与が疑われる)

原因食物を食べた
(可能性を含む)

原因食物に触れた
(可能性を含む)

全身の症状

- ぐったりしている
- 意識がおかしい
- 尿や便をもらす
- 脈が触れにくいまたは不規則
- 唇や爪が青白い

呼吸器の症状

- 喉や胸がしめつけられる
- 声がかすれる
- 犬がほえるような咳
- 息がしにくい
- 持続する強い咳きこみ
- ゼーゼーする呼吸

- 数回の軽い咳

消化器の症状

- 持続する強い(がまんできない)お腹の痛み
- 繰り返す吐き続ける

- 中等度のお腹の痛み
- 1~2回の嘔吐
- 1~2回の下痢

- 軽いお腹の痛み(がまんできる)
- 吐き気

目・口・鼻・顔面の症状

上記の症状が
1つでも当てはまる場合

- 顔全体の腫れ
- まぶたの腫れ

- 目のかゆみ、充血
- 口の中の違和感、唇の腫れ
- くしゃみ、鼻水、鼻づまり

皮膚の症状

- 強いかゆみ
- 全身に広がるじんま疹
- 全身が真っ赤

- 軽度のかゆみ
- 数個のじんま疹
- 部分的な赤み

1つでも当てはまる場合

1つでも当てはまる場合

①救急車を呼ぶ

※処方されている場合は、ただちにエピペンを使用する

②その場で安静を保つ

(立たせたり、歩かせたりしない)

③救急隊を待つ

④可能なら内服薬を飲ませる

ただちに救急車で
医療機関へ搬送

①すみやかに医療機関を受診する(救急車の要請も考慮)

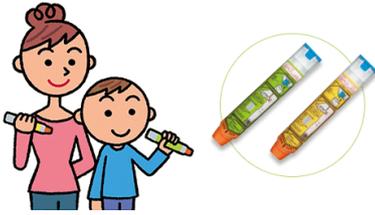
※処方されている場合は、内服薬を飲ませ、エピペンを準備する。医療機関に到着するまで、5分ごとに症状の変化を観察し、 欄の症状が1つでもある場合は、エピペンを使用する

すみやかに医療機関を受診

①少なくとも1時間は5分ごとに症状の変化を観察し、症状の改善がみられない場合は医療機関を受診する

※処方されている場合は内服薬を飲ませる

安静にし、
注意深く経過観察



エピペンとは

緊急性が高いアレルギー症状（アナフィラキシー）があらわれたときに使用し、医師の治療を受けるまでの間、症状の進行を一時的に緩和し、ショックを防ぐための補助治療剤（アドレナリン自己注射薬）です。

エピペンを持つ人は

アナフィラキシーを体験したことがある人、起こす危険性が高い人が主な処方の対象となります。

エピペンの処方は

エピペンの安全性や有効性などについて事前に講習を受け、登録された医師が処方します。



できるだけ多くの症状の対応を掲載しましたが、これらの症状に当てはまらない場合もあります。

また、症状として当てはまっても判断が難しい場合や対処方法に疑問・不安を感じる場合もあると思います。

その場合は必ず緊急度B（必要な場合は緊急度A）で対応してください。



深川市立病院小児科の診療体制

①外来診療日時

外来診療は常勤医と旭川医科大学からの出張医が診療を行っています。

受付時間	月	火	水	木	金
午前 (8:30～11:00)	常勤医		出張医	常勤医	
午後 (1:00～4:00)			出張医 (予防接種外来)		

②入院診療について

小児科常勤医が1名体制であり、入院患者を受け入れる事は難しい状況にあることから（入院患者の急変等に備え24時間365日いつでも対応できる体制を整えることができないため）、入院が必要な場合は旭川市内などの病院を紹介しますが、症状によっては小児科または内科の医師が市立病院での入院対応を行います。

③小児科の対象患者

対象患者は、原則中学校3年生までです。

休日・夜間は専門医がいない
など体制が十分ではありません。
心配な時は、なるべく平日の
日中に受診しましょう！

④特殊外来について

特殊外来（神経外来）は従前どおり実施しています。
詳しい日程などは深川市立病院へお問い合わせください。



【休日・夜間などの対応について】

この地域の救急医療を担当する病院として、小児科または小児科以外の常勤医でできる限り対応しています。

また、深川市立病院での診療において、小児科常勤医が不在で専門医による診療が必要と判断した場合は、連携先の旭川・滝川・砂川にある小児専門医がいる病院へ紹介します。

【救急車の受入対応について】

小児に関わる救急対応についても、症状などを把握しできる限り対応しています。

※救急要請の発生場所や症状、または小児科常勤医が不在の場合など、直接小児科専門医がいる病院へ搬送されることもありますが、その場合も深川市立病院医師から搬送先の病院へ紹介します。

深川市立病院小児科についての問合せ先：深川市立病院 ☎0164-22-1101